

2019年2月28日

朝日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社
読売新聞社、北海道新聞社、河北新報社、新潟日報社
信濃毎日新聞社、静岡新聞社、中日新聞社、京都新聞
神戸新聞社、山陽新聞社、中国新聞社、西日本新聞社
報知新聞社、日刊スポーツ新聞社

J-MONITOR・JAA共催

新聞広告セミナー『新聞広告から生まれる行動とその効果測定』を開催 SNS等への波及効果や J-MONITOR の活用事例を紹介

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR(ジェイ・モニター)」を運営する J-MONITOR 連絡協議会(参加 18 社 19 紙)は、公益社団法人日本アドバイザーズ協会(JAA、伊藤雅俊理事長)と2月27日に都内で、新聞広告セミナー『新聞広告から生まれる行動とその効果測定』～J-MONITOR による分析～を開催しました。広告主、広告会社、新聞社などの広告関係者約200人が来場しました。セミナーでは、J-MONITORのデジタル連携の取り組みや活用事例のほか、新聞広告のSNSへの波及効果などを報告しました。また広告主を代表して、サントリーコミュニケーションズ(株) 宣伝グラフィックグループ課長の坂田淳子氏が、新聞広告の活用の仕方や新聞社や新聞広告に期待する点について講演しました。

主催者挨拶として、日本アドバイザーズ協会常任理事で新聞委員会副委員長の丸山哲朗氏は、「J-MONITORは広告効果を示すデータとして活用でき、機能拡充でより便利になっている」と述べました。

オープニングセッションでは、J-MONITOR連絡協議会議長の永山高明氏(毎日新聞社マーケティング室部長委員)が、J-MONITORの概要を説明し、この8年間で9万件の広告素材のデータが蓄積されたこと、定型調査の平均値比較ツールの活用で調査結果を俯瞰して可視化しやすくなっていることを紹介。

また、新たな取り組みとして、新聞広告にあわせて J-MONITOR 調査を行うだけでなくウェブ広告を配信する取り組みを実施したことを報告。今後ブランドリフト効果などについて検証していくが、トライアルに参加する広告主を募集していると述べました。引き続き新聞広告データのデジタル領域における活用を進め、新聞広告の活性化を図りたいと強調しました。

事例報告では、J-MONITOR 連絡協議会から新聞広告がSNSなどで拡散していく事例や、新聞読者が「シェアしたい」と思った新聞広告が紹介されたほか、読売新聞社からは(株)スターフライヤーのシリーズ広告を調査・分析した事例を、朝日新聞社からは(株)三城の調査結果を広告クリエイティブに生かし、より効果的な広告原稿を作成した事例を報告しました。

講演では、J-MONITOR を利用する広告主の立場からサントリーコミュニケーションズの坂田氏がコーポレートメッセージを発信する際に新聞広告と J-MONITOR を活用した事例を紹介しました。また、プラン上ではSNSでのシェアを狙った施策ではなかった、ミュージシャンの竹原ピストルの紅白出演にあわせた新聞広告がファンのこころを掴みSNSで拡散され大きな反響を生んだ事例などを紹介しました。

最後に坂田氏は「新聞社と一緒に、新しい広告を作って行きたい、まだ誰もやっていないこと、あたらしいことへのチャレンジをしていきたい」と締めくくりました。

セミナー会場の様子



講演するサントリーコミュニケーションズの坂田氏



【J-MONITORとは】

J-MONITORは新聞広告の広告効果測定を主目的とした新聞社共通の調査プラットフォームです。広告効果の測定システムを標準化・第三者化し、客観的な広告効果指標を確立することを目的として2011年4月に開始しました。調査の運営・管理は、第三者機関である株式会社ビデオリサーチが担当し、共通の手続き・手順で各新聞社が読者モニターを募集・管理し、同じ条件・方法で紙面調査を実施しています。

J-MONITORの調査は2種類あり、一つは新聞に掲載された個々の広告についての掲載後の反響・効果測定で、広告主にフィードバックされます。もう一つは、広告計画立案のための指標データを蓄積する調査です。面や広告がどのくらい見られたかを示す面別接触率・広告接触率を調べており、主に広告会社を対象にデータを販売(販売代理:ビデオリサーチ)しています。

現在の参加紙は18社19紙(朝日新聞、産経新聞、日本経済新聞、毎日新聞、読売新聞、北海道新聞、河北新報、東京新聞、新潟日報、信濃毎日新聞、静岡新聞、中日新聞、京都新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、西日本新聞、スポーツ報知、日刊スポーツ)です。※東京新聞と中日新聞は中日新聞社発行

＜本件に関するお問い合わせ先:J-MONITOR連絡協議会広報幹事＞

静岡新聞社 東京支社営業部 北川(03-3571-5894)

問い合わせメールアドレス hiroaki-kitagawa@shizuokaonline.com

J-MONITORでは広報窓口を参加新聞社の持ち回りで務めます。2018年度幹事社は静岡新聞社です。

J-MONITOR公式サイト <http://www.j-monitor.net/>

以上